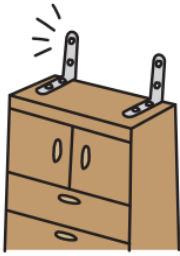
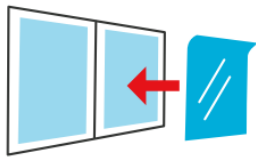
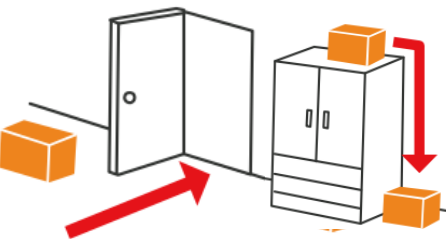
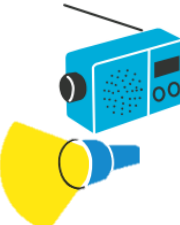
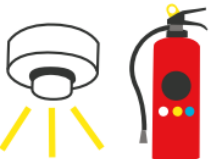


家の中の安全対策

みんなでチェックするじょー

- ☒ 家具の転倒・落下防止のため、金具や突っ張り棒などで固定する。
- ☒ 感震ブレーカーを設置するなど、地震による電気火災を防止する。
大野ジョー
- ☒ 飛散防止フィルムを貼るなど、ガラスの飛散を防止する。
- ☒ 出入口付近や高い所には荷物を置かず、避難口を確保する。
- ☒ 停電に備えて、懐中電灯や携帯ラジオと予備の電池を準備しておく。
- ☒ 住宅用火災警報器、消火器を設置しておく。

災害用伝言ダイヤル(171)

災害用伝言ダイヤルとは、災害の影響で電話が繋がりにくい時に、音声のメッセージを録音して家族などの安否を確認できる無料の「声の伝言板」です。体験利用日も設けられていますので、事前に周りの方々と一緒に訓練をしておくとう安心です。

【体験利用日】※災害発生時は体験利用ができない場合あり
毎月1日、15日 00:00~24:00
正月三が日(1月1日00:00~1月3日24:00)
防災週間(8月30日9:00~9月5日17:00)
防災とボランティア週間(1月15日9:00~1月21日17:00)

伝言の録音方法

- ①「171」にダイヤル
- ②「1」を押す
- ③被災地の方の電話番号を市外局番から入力
- ④録音(30秒以内)

伝言の再生方法

- ①「171」にダイヤル
- ②「2」を押す
- ③被災地にいる方の電話番号を市外局番から入力
- ④音声を聞く。

福岡県が提供する公式の防災スマートフォンアプリで、気象情報、避難情報などをリアルタイムで確認できます。

問い合わせ先：福岡県 防災企画課 TEL：092-643-3112



アプリのダウンロードは
こちらから



Android用

iOS用

非常持出品（避難の際に持ち出すもの）

- ☐ 水（持ち運びやすいペットボトル）
- ☐ 非常食（火を使わないレトルト食品や缶詰など）
- ☐ 貴重品（通帳、マイナンバーカード、現金など）
- ☐ 携帯電話（できればモバイルバッテリーも）
- ☐ 救急医薬品（きず薬、ばんそうこうなど）・常備薬
- ☐ 衛生用品（清拭タオル・液体歯磨き・生理用品など）
- ☐ 懐中電灯（停電時や夜間の移動用、予備の電池必要）
- ☐ 携帯ラジオ（小型で軽いもの、予備の電池必要）
- ☐ 生活用品（衣類、軍手、簡易トイレ、雨具など）
- ☐ ヘルメット・防災ずきん（落下物から頭を守る）
- ☐ リュックサック（両手が使えるもの）

大野城市総合防災マップ

災害時の危険箇所などのマップに加え、家の中の安全対策や避難所の一覧など、防災に役立つ情報をたくさん掲載しています。市ホームページでも公開中です。

市ホームページはこちら➡



令和
8年度

大野城市民総ぐるみ

防災訓練

あなたの備えが
大切な命を守る。



11月28日（土）午前9時30分
緊急地震速報吹鳴後、訓練開始。

主催 大野城市民総ぐるみ防災訓練実行委員会
事務局 大野城市 危機管理部 危機管理課 TEL: 092-580-1899

自助 市内一斉緊急地震速報対応訓練

9時30分頃 緊急地震速報(訓練用)のサイレンが流れたら…

『いのちを守る3行動』



地震がおきたときは、自分の命を守るため、すぐに**しせいをひくく**し、机の下などに**かくれ**、地震のゆれがおさまるまで**じっとまちます**。ちかくに机などがないときは、ざっしやクッションなどで**頭を守りましよう**。



共助 逃げタオル運動

命を守る3行動後

「逃げタオル運動」は、災害が発生して避難する際に、玄関やポストなど目立つ場所にタオルをかけることで、「**避難したことを周囲に知らせる**」取り組みです。この運動により、救助隊や周囲の人々が「タオルがかかっている家＝避難済みで救助を必要とする人がいない」と判断できるため、助けを必要としている家屋への迅速な対応が可能になります。

※訓練当日は警察に地域のパトロール強化を依頼します。



ご家庭で「いのちを守る3行動」の訓練を行った後にご協力をお願いいたします。

共助 地域の防災訓練

9時45分頃～11時30分頃

地域の訓練の詳細に関しては、それぞれの公民館にお問い合わせください。

訓練当日は、地域の自主防災組織や防災士を中心に、避難所の開設・運営訓練、防災学習、炊き出し訓練などが実施されます。防災訓練に参加することで、地域の方々との交流が深まり、共助意識（**自分たちの地域は自分たちで守る**）を高めることができます。

ぜひ、自分の地域の公民館で行われる防災訓練に積極的に参加しましょう。



共助 避難所体験 in 御陵中学校

14時～16時

参加費無料・入退場自由

大きな災害が起きて、自宅が被害を受けてしまった場合、いつもと違う環境で多くの人と寝食を共にすることになります。

そのような、「もしも」の避難生活を実際にイメージしてもらえようように、御陵中学校の体育館を使って、避難所体験を実施します。避難所に来て・見て・触れて・学びながら、いつ来るかわからない「もしも」に備えるため、ぜひご参加ください。事前の申し込みは不要です！

参加者には防災グッズをプレゼント！



公助 防災展示 in 大野南小学校

14時～16時

大野南小学校の体育館と運動場にて、防災に関する関係機関や事業者による展示ブースが設置されます。自衛隊によるカレーの炊き出しや、災害時に活躍する車両の展示などを予定しております。防災について楽しく学べる機会となっていますので、ぜひご家族でお越しください。

※会場には駐車場がありませんので、ご注意ください。

※天候やその他の諸事情により、展示内容や時間に変更または中止となる場合がございます。

予めご了承ください。



防災器具購入費等補助金

大野城市では、「感震ブレーカー」や「家具転倒防止器具」の購入費の一部を補助します。

感震ブレーカーとは、地震の揺れを感知したときに、自動的に電気を止める器具です。

不在時やブレーカーを切って避難する余裕がない時に、自動で電気を止めるため、電気火災を防ぐことができます。家具転倒防止器具と併せて使用することで、より安全性を高めることができます。

大切な命を守るため、ぜひ積極的に補助金をご活用下さい。

補助上限額 ①感震ブレーカー : 8,000円

②家具転倒防止器具 : 6,000円

受付時間 平日8時30分～17時

問い合わせ先 大野城市役所新館3階 危機管理課 消防防災担当

詳しくはこちら➡

